

みなみかぜ

令和5年度学校教育目標

「ふるさとと人を愛し、自らの夢に向かって、力強く歩み続ける子どもの育成」

後期の始業式を行いました

5日間の秋休みを終え、今日から後期が始まりました。1年間の半分が終わったことになります。今の学年、学級で過ごすのも後半年となります。

始業式では、夢をもつことと同じくらい大切なこととして、夢に向かって日々努力することの大切さについて話しました。その例としてメジャーリーグで活躍している大谷選手が高校時代を作っていた目標達成シート（マンダラチャート）を紹介しました。

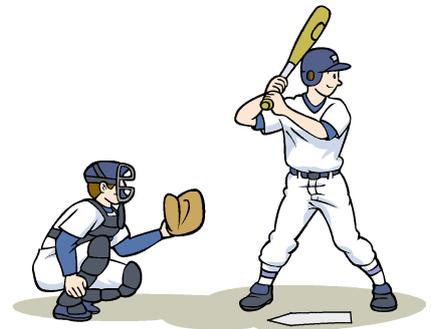
一番真ん中に、「ドラフト1位、8球団」と書かれています。その周りには、8つの大切なことが書き込まれています。体作り・コントロール・キレ・メンタル・スピード160km・変化球・人間性・運の8つです。

そして、その8つの大切なことの周りには、それを実現するために日々努力することが書き込まれています。

縦9マス・横9マスの計81マスの中に、最終目標ドラフト1位、8球団を達成するためにやるべきことが書き込まれているのです。単に運動能力だけでなく、人間性や運も必要だと考え、それを向上させるために高校1年生から努力を続けたとは驚くばかりです。

子どもたちには、大谷選手が作ったのと同じような目的で、みんなもやっていることがあることを話しました。キャリアパスポートです。毎年作成し、それが小学校、中学校、高校へと引き継がれていきます。なりたい自分になるために何を努力していくのかを考えなければなりません。

そして、その達成度を振り返ることが大切です。できたこと、ちょっと努力が足りなかったこと、だから今後はここを頑張ろう、前期は達成できたから後期ではこれを頑張ろうなど、後期の始まりだからこそしっかり考え実践して欲しいと思います。



おすすめの本シリーズ14

- ①本名「小さな山神スズナ姫」
- ②対象年齢：3・4年から
- ③133P
- ④作者：富安 陽子
- ⑤絵：飯野 和好
- ⑥出版社：偕成社



小さいけれど、勇気と行動力は人一倍の山神スズナ姫の物語です。今度、300歳になるスズナ姫は、父のもとから独立しようと考えます……………。